



取扱説明書 - エアー式 圧着工具 CCPZ P



適 用

エアー式圧着工具の使い方を下記に記載します。

品 名 圧着工具
品 番 CCPZ P品 名 タレットヘッド(ロケータ)
品 番 CCTP 10 及び CCTP 16品 名 go / no go ゲージ
品 番 CCPNP

CCTP 10 or 16



CCPZ P



CCPNP



オプション品



台座 : CCSPZP



フットバルブ : CCVPP

対応圧着コンタクト仕様

対応圧着コンタクト仕様												
コンタクト タイプ	品 番		適合電線サイズ 1)			被覆剥き長さ mm	導体挿入 穴径 mm	サイズ識別	適合タレット 品番 (ロケータ)	圧着深度 セレク ターダイ アルNo.	イメージ図	
			AWG	mm ²	SQ							
CD (10A)	CDMA/MD 0.3	CDFA/FD 0.3	26	0.14	0.12	8	0.9		CCTP 10	5		
			24	0.2	0.2					5		
			22	0.37	0.3					6		
	CDMA/MD 0.5	CDFA/FD 0.5	20	0.5	0.5	8	1.1			6		
			18	0.75	0.75					6		
	CDMA/MD 1.0	CDFA/FD 1.0	18	1		8	1.45			6		
	CDMA/MD 1.5	CDFA/FD 1.5	16	1.5	1.25					7		
CDMA/MD 2.5	CDFA/FD 2.5	14	2.5	2	6	2.2			7			
CC (16A)	CCMA/MD 0.3	CCFA/FD 0.3	26	0.14	0.12	7.5	0.9		CCTP 16	5		
			24	0.2	0.2					5		
			22	0.37	0.3					6		
	CCMA/MD 0.5 (CC 0.5 AN)	CCFA/FD 0.5	20	0.5	0.5	7.5	1.1			7		
			18	0.75	0.75					7		
	CCMA/MD 1.0 (CC 1.0 AN)	CCFA/FD 1.0	18	1		7.5	1.45			7		
	CCMA/MD 1.5 (CC 1.5 AN)	CCFA/FD 1.5	16	1.5	1.25					7.5		1.8
	CCMA/MD 2.5 (CC 2.5 AN)	CCFA/FD 2.5	14	2.5	2	7.5	2.2			7		
CCMA/MD 3.0	CCFA/FD 3.0	12	3		7							
CCMA/MD 4.0	CCFA/FD 4.0	12	4	3.5	7.5	2.85			8			

1) AWG=米国, mm²=欧州, SQ=日本, 各国一般的電線サイズに対応表となります。

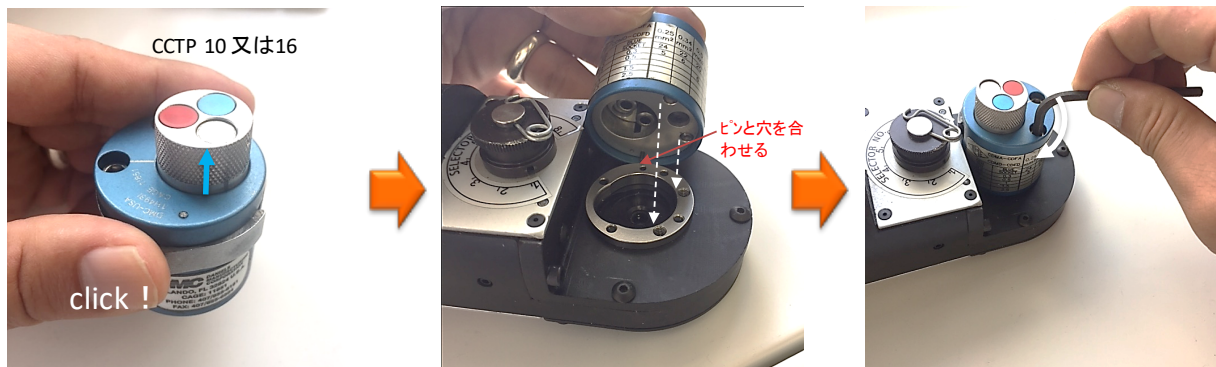
工具の使用空気圧範囲

単位	バール	重量キログラム毎平方センチメートル	メガパスカル	重量ポンド毎平方センチ
	bar	kgf/cm ²	Mpa	lbf/in ² , psi
Min.	5.5	5.6	0.55	80
Max.	8.3	8.45	0.83	120



工具のセッティング

1. タレットヘッド（ロケータ）の取り付け

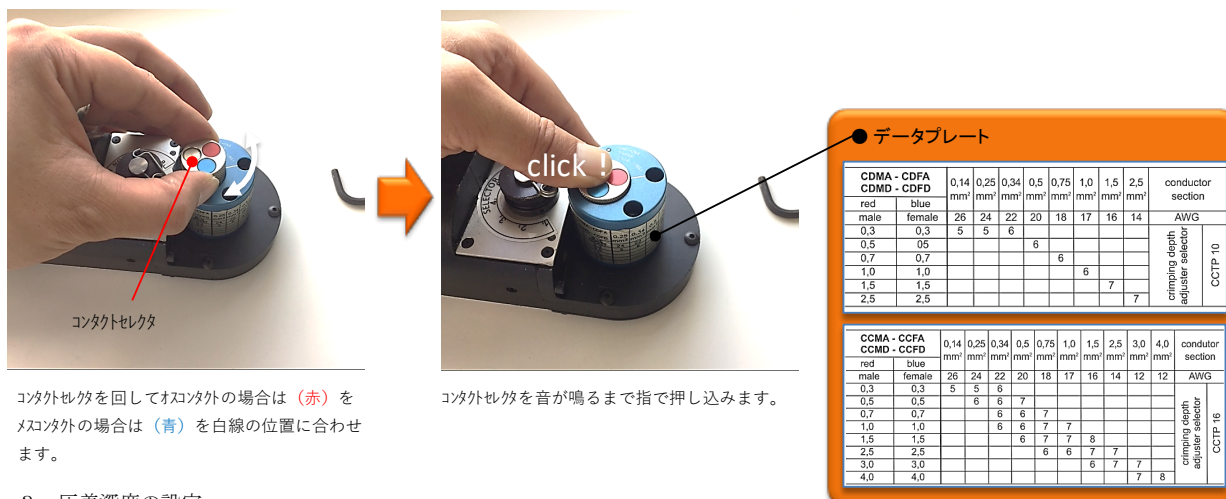


タレット側面のボタン押してコネクタ開放状態にします。

タレットのソケットヘッドネジが工具側のリング上にあるネジ穴に入るようにセット

工具に付属している六角レンチ (3.5mm) でソケットヘッドネジを締め付けてタレットを工具に固定します。

2. コンタクトセクタの設定



コネクタセクタを回してオコネクタの場合は（赤）をメコネクタの場合は（青）を白線の位置に合わせます。

コネクタセクタを音が鳴るまで指で押し込みます。

3. 圧着深度の設定



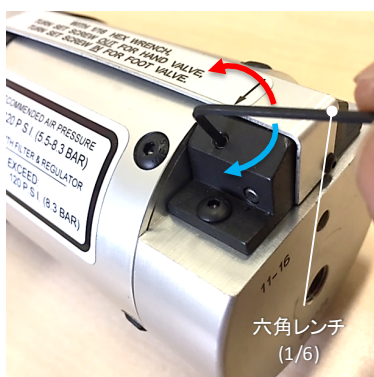
圧着深度セクタの保持フックを外します。

タレット側面のデータプレートを見てセクタの番号を選択し、セクタを持ち上げなが

保持フックを戻しセクタを固定します。



4. バルブの選択（ハンドバルブ及びフットバルブ）

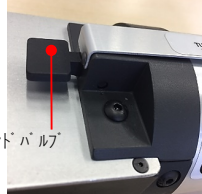
六角レンチ
(1/16)

市販の六角レンチ（1/16）でバルブネジを回してハンドバルブ又はフットバルブを設定してください。



ハンドバルブの設定

ネジ上がっている状態



ハンドバルブ



フットバルブの設定

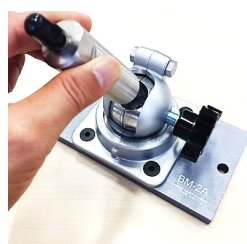
ネジが下がっている状態

別売りのフットバルブ（型番:CCVPP）使用時の設定

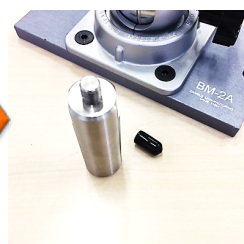


5. オプション品の取り付け

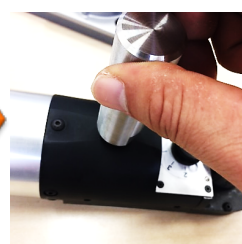
台座（CCSPZP）の取り付け



台座の支柱を取り外します。
（固定されている場合は黒いノブを左に回してから外して下さい）



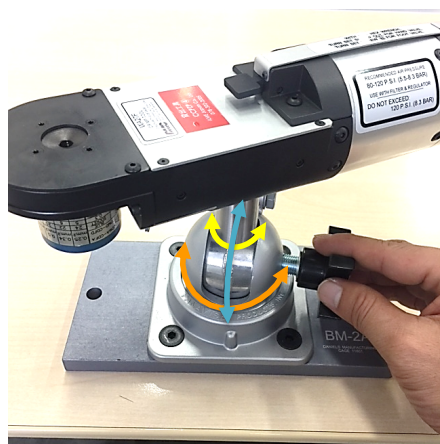
支柱の先端ネジについている黒いゴム製の保護カバーを取り外します。



支柱のネジをエアーツール中央のネジ穴に挿入して締め付けて固定します。



エアーツールを裏返して支柱を台座の穴へ戻します。



以下内容で工具の角度調整を行います。

- 支柱は90度（垂直-水平）傾けることができます。
- 支柱は360度回転させることができます。
- ベース部分は360度回転させることができます。



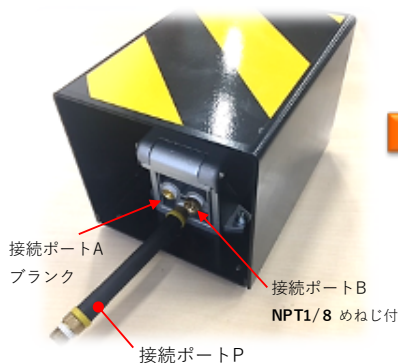
工具を任意の角度に調整出来たら、黒いノブを右に回して固定します。（完了）



フットバルブ (CCVPP) の取り付け



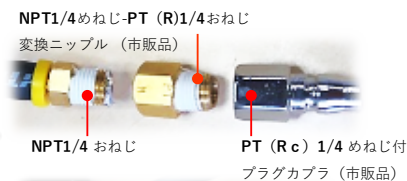
フットバルブの裏は接続ポートが3つあり
フォルトは以下写真の状態です。



接続ポートBとエアーツールのエア配管口を工具
に同梱されている両端継手付チューブで繋ぎます。



フットバルブの裏側の付属チューブ継手に市販のネジ変
換ニップルとプラグカプラを取り付けます。



エアコンプレッサー側のソケットカプラを接続します。

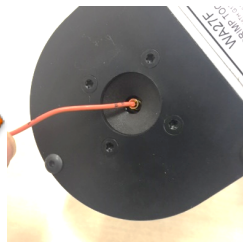
ハンドバルブ設定の場合の工具エア挿入口にカプラを取り付け



圧着結線の手順



コンタクトを圧着部に挿入します。



規定の長さに被覆を剥いた電線
を挿入します。

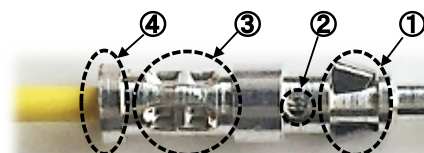


ハンドバルブ又はフットバルブ
を押すと圧着します。



電線を引っ張って圧着されたコ
ンタクトを取り出します。(完
了)

圧着後の確認事項



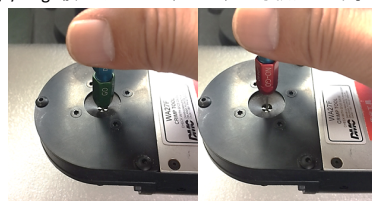
- ① リテーナ(バネ) が外れてないこと (CDコンタクトのみ)
- ② 点検穴から導体が見えること
- ③ 圧着位置が正しいこと 8点の窪みがあること
- ④ コンタクトから導体(ヒゲ) がはみ出していないこと

工具校正

工具の圧着深度が適正かどうかを確認するためには、対応するgo/no go検査ゲージ (CCPNP) を使用します。



- ① 工具の圧着深度セクターダイヤルをNo.4にセットします。
- ② バルブをONにしてかしめ口部が完全に閉じた状態にします。



- ③ かしめ口部に go/no goゲージ (型番: CCPNP) を真直ぐ挿入して確認します。

ゲージgo側(緑)は圧着口部を通過しなければなりません

ゲージno go側(赤)は圧着口部を通過してはいけません

go/no go ゲージ検査が不合格の場合はメンテナンスが必要ですので弊社までご連絡下さい。